

個人情報保護法に基づく開示等請求書

年 月 日

株式会社フジテレビジョン宛

個人情報保護法に基づき、下記の通り保有個人データ（6については個人データ）の

〔1.開示 2.利用目的の通知 3.内容の訂正・追加・削除 4.利用停止・消去 5.第三者への提供の禁止 6.第三者提供記録の開示〕

を請求します。（上記該当する番号に○を付けてください。）

氏 名(本人)

住 所 〒

TEL ()

代 理 人 氏名
〒

(代理人請求の場合の氏名・住所・電話番号)

TEL ()

記

1. 請求する保有個人データ等の名称等

(請求する保有個人データ等が特定できるよう、できるだけ具体的に記載してください)

2. 請求の内容

3. 請求の理由

4. 回答の実施方法

(希望する実施の方法を選んでください)

郵 送 ・ 電子メール

※電話による回答は行いません

以上をご記入のうえ、ご本人または代理人であることを証明する物(別紙参照)とあわせ、
下記まで郵送にて送付をお願い致します。

請求受付窓口

〒137-8088 東京都港区台場 2-4-8 株式会社フジテレビジョン
コンプライアンス等委員会事務局宛

*以下の欄は記入しないでください。

処 理 欄	請 求 日	開 示 日	担 当 者	本人確認書類	備 考

当社の「保有個人データ」の開示等のご請求にあたって

① 請求の対象となる「保有個人データ」等

この請求の対象となる「保有個人データ」とは、個人情報保護法第 16 条第 4 項に規定されるものをいい、当社が、開示等の権限を有する個人データです。また、「第三者提供記録」とは、同法 29 条第 1 項及び第 30 条第 3 項に規定される記録をいいます。いずれについても、「その存否が明らかになることにより公益その他の利用が害されるもの」として政令で定められた以下のいずれかに該当するものは、請求の対象から除かれます。

- ① 個人情報の本人又は第三者の生命、身体又は財産に危害を及ぼすおそれのあるもの
- ② 違法又は不当な行為を助長し、又は誘発するおそれがあるもの
- ③ 国の安全が害されるおそれ、他国若しくは国際機関との信頼関係が損なわれるおそれ又は他国若しくは、国際機関との交渉上不利益を被るおそれがあるもの
- ④ 犯罪の予防、鎮圧又は捜査その他の公共安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあるもの

② 請求者および代理人の確認について

この請求に際しては、個人情報の本人であることの確認が必要となりますので、運転免許証、健康保険証、住民票などのコピー、その他請求者を確認できる書類等の提示にご協力ください。

また、代理人の方についても上記の確認書類に加え、代理権を示す委任状、弁護士の登録番号などの提示にご協力ください。

③ 手数料について

当社は個人情報保護法第 38 条に基づき、保有個人データの開示、第三者提供記録の開示又は保有個人データの利用目的の通知の請求については下記のとおり手数料を定めております。

開示請求手数料 1 件につき 500 円（振り込み手数料等は請求者の自己負担とさせていただきます）
手数料の徴収方法は、当社指定口座への振り込みとします。
当社指定口座番号は、請求書を確認し次第、お知らせいたします。

④ 次に該当する場合は、請求をお断りする事がありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 当社が報道又は著述を目的として請求者の個人情報を取得または利用したとき
- (2) 請求に係る個人情報の本人または第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- (3) 当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- (4) 他の法令に違反することとなる場合
- (5) 個人情報保護法に照らして当社が開示等の義務を負わない場合
- (6) その他法令、当社内規からみて不適当と考えられる場合

以上